

特別テーマ展

「小国町の考古学」展

6月12日(木)～9月5日(日)



エントランス

ごあいさつ

山形県の南西部に位置する小国町は北に朝日連峰、南に飯豊連峰を望み、全域が荒川流域となっています。このため、古くから、新潟方面との交流が活発な地域でありました。

考古学的にみると小国町は後期旧石器時代の前半期から縄文時代晩期まで、一部の時期に空白があるものの、ほぼ連続した生活痕跡がある山形県内では唯一の市町村であるといえます。また、縄文時代以降の遺跡がほとんど見つかっていない地域でもあります。

小国町の旧石器時代の追究は1960～63年と、1972～73年の2時期の遺跡発見・発掘調査で大きく進展しました。

1960年に金儀右衛門氏の採取していた横道遺跡の資料に杉久保型ナイフ形石器があり、これが、同年11月の柏倉亮吉・加藤稔氏の発掘調査の契機となり、翌61年には平林遺跡が発掘され、62年春に名久井文明・佐々木洋治両氏が採集した資料の出土地東山遺跡が63年まで調査されました。

1972年には6月に小国高校の野口一雄教諭による岩井沢遺跡の発見を契機として、8月に小国高校と加藤稔氏が率いる山形大学による2次にわたる発掘調査が、11月には東山紺野遺跡の発掘調査も行われました。そして、12月には三須徳治氏、益田則雄氏の採集品に注目していた野口教諭が黒曜石製の細石刃核を採取したことを契機に行われた発掘調査は翌73年春にも継続され、79年にも加藤稔氏による調査が行われました。

縄文時代の探求は1970年に小国町教育委員会が建設省からの委託で実施した朝篠遺跡の発掘調査で本格化します。

1979年からは県営ほ場整備事業が始まり1981年まで谷地・下野・墓窪遺跡の調査が県教委によって、団子山・蟹沢遺跡が町教委によって行われました。谷地遺跡からは縄文時代中期中葉の、下野遺跡からは中期後葉の、墓窪遺跡からは前期前葉、中期前半、中期末葉の、団子山・蟹沢遺跡からは中期末葉の住居跡や土器・石器が見つかりました。

1993年からは横川ダム建設に伴う(財)山形県埋蔵文化財センターによる発掘調査が始まり、同年に古屋敷遺跡が、1995・97年には野向、市野々向原、千野遺跡が、2006年には下叶水遺跡の調査が行われました。古屋敷遺跡からは早期中葉、末葉、前期前葉の、野向遺跡からは前期・中期の市野々向原遺跡からは早期～晩期の、千野遺跡からは中期と後期の、下叶水遺跡からは後期から晩期の遺構と遺物が見つかりました。

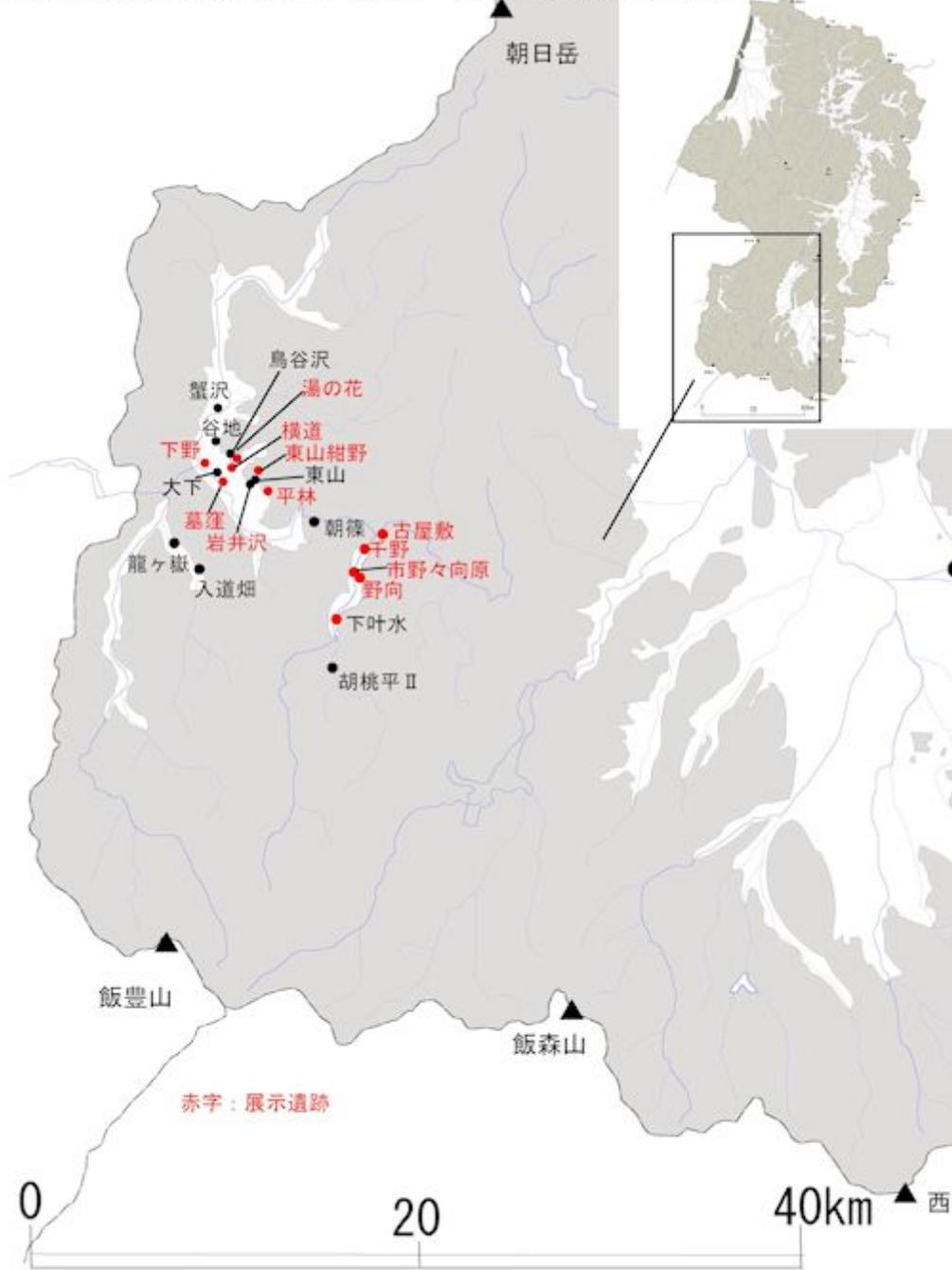
今回の展示に際し、山形県、公益財団法人山形県埋蔵文化財センター、紺野好子氏からは貴重な資料をお借りし、当館で保管している安達わかかな、益田則雄氏の資料も展示させていただきました。横道遺跡・平林遺跡の展示では加藤稔・会田容弘氏の研究成果を参考にさせていただきました。また、資料の借用に際して、黒坂雅人・後藤枝里子・蛭原一平の各氏にも御協力を賜りました。厚く感謝申し上げます、御挨拶といたします。

令和3年6月12日

山形県立うきたむ風土記の丘考古資料館
館長 渋谷孝雄

ごあいさつ

小国町の主要な旧石器・縄文遺跡位置図



展示遺跡位置図

小国盆地の旧石器・縄文時代編年表

暦年補正年代	時代	器種、型式	産地	遺跡	集内	
約100,000年前	前・中期					
				上屋地B(飯登町)?		
約35,000年前	旧石器時代	台形石器、ナイフ形石器	谷井沢		清水西(村山市)、横の内F遺跡(遊佐町)	
		ナイフ形石器、掻器、彫刻刀形石	東山・横道・平林・道の花I	河井山・長者屋敷・意家(長井市)	お越中山A(鶴岡市)、神岡村(西川町)、長馬堂(新庄)、金(高沢広市)	
		細石刃	道の花II		角二山(大石田町)、越中山S(鶴岡市)	
約18,000年前		尖頭器	東山・横道 鳥谷沢		弓張平B(西川町)、越中山A、A'(鶴岡市)、八森(酒田市)	
約17,000年前		無文土器・高文土器		上屋地A(飯登町)		
約12,000年前	草創期	陸奥文土器		日向洞窟I(高島町)		
		爪形文土器		一ノ沢洞窟I、日向洞窟II、北町(南陽)		
		多縄文土器		一ノ沢洞窟(高島町)、北町(南陽)、北堂C		
		無文土器		花子岩、ムジナ岩、日向洞窟II		
	貝殻・縄文	押型文土器		二夕段A1群(米沢市)、月ノ木B(南陽市)	いるかい尾花沢市)	
		井草		二夕段A2群a(米沢市)		
		豆島				
		稲荷台				
		花輪台				
		無文	平版・大平		二夕段A2群、月ノ木B1群(南陽市)	森岡北I(尾花沢市)、大淵台1a(鶴岡)
約7,000年前	貝殻・縄文	三戸	市野々向原I	二夕段A2群、IV群(米沢市)、月ノ木B2群(南陽市)	後原(村山市)	
		田戸下層	市野々向原II	二夕段A2群a(米沢市)、月ノ木B3群、大野平(南陽市)	赤石1(村山市)、大淵台1b(鶴岡)	
		田戸上層	市野々向原III、吉屋敷I	二夕段A2群a、法得寺、清水C、柿の木(米沢市)、月ノ木B4群a、b、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	赤石II・山内田(村山市)、小山崎1群(遊佐町)	
		野鳥・常世		二夕段A2群c(米沢市)、月ノ木B5、6群、大野平(南陽市)	大畑山草(大石田町)	
	貝殻・縄文	輪ヶ島台・上川名I	吉屋敷II	渾子作(吉原町)、月ノ木B7群(南陽市)、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	土生田(村山市)	
		茅山下層・赤山上層		徳治清水B(米沢)、月ノ木7群c2~5、大野平(南陽市)、空沢(長井市)	三ツノ瀬1(村山市)、(小山崎2群(遊佐町))	
		茅山上層・梨木畑	市野々向原IV、吉屋敷III	月ノ木7群d、大野平(南陽市)、小豆厚館跡(長井市)	三ツノ瀬II(村山市)、大淵台1c・川内袋I(鶴岡市)	
		船入島下層		月ノ木第11群、大野平(南陽市)、長者屋敷、長巻(長井市)	玉ノ木平B(大石田町)、大淵台1d(鶴岡市)	
			上川名II	市野々向原V、吉屋敷IV	蓮平I(米沢市)、三崎、長者屋敷、空沢(長井市)	長申野I(大石田町)、大淵台1e、川内袋2(鶴岡市)、小山(遊佐町)
			桂島		一ノ沢(米沢市)、松原(米沢市)	長申野II(大石田町)
約5,500年前	縄文時代	大木1	墓塚I、吉屋敷IV	板谷II(米沢市)、墓塚(小国町)、三崎、産湯館、(長井市)	長申野III(大石田町)、大淵台1f、川内袋3(鶴岡市)	
		大木2a	野向I	板谷III(米沢市)、産湯館(長井市)	川内袋4(鶴岡市)小山崎6群(遊佐町)	
		大木2b		荒瀬B(米沢市)	小林A(東根市)、岡山1、川内袋5(鶴岡市)、小山崎7群(遊佐町)	
		大木3	市野々向原VI		上荒谷(天童市)、岡山2、河内袋6(鶴岡市)	
		大木4	市野々向原VII	押出(高島町)	小林(東根市)川内袋7(鶴岡市)	
		大木5		八幡原No29(米沢市)	岡山3・川内袋8(鶴岡市)	
	約4,500年前	中期	大木6	市野々向原VIII	八幡原No31(米沢市)、大畑B(米沢市)	牧浦(遊佐町)、高島山(東根市)、川内袋9(鶴岡市)
			互儀ヶ台I、新保		谷ノ上I(米沢市)	
			大木7a、新崎	谷地I	谷ノ上II、III(米沢市)、館之越(長井市)	水木田1、II(葛上町)、西向1(鶴岡市)
			大木7b、新崎	谷地II、墓塚II、市野々向原IX	谷ノ上IV(米沢市)、宮、館之越(長井市)	水木田IV(葛上町)、岡山3・西向2(鶴岡市)
約3,300年前	後期	大木8a、真高	谷地III、市野々向原X	谷ノ上V(米沢市)、宮、館之越、空沢(長井市)	百ヶ山(山形市)、野新田1(鶴岡市)	
		大木8b		谷ノ上VI(米沢市)、空沢(長井市)	白須賀(大蔵村)、岡山7、野新田2(鶴岡市)	
		大木9	下野I	谷ノ上VII、窪I(米沢市)、産湯館、唐梅(長井市)	龍ノ前(山形市)、野新田3	
		大木10	市野々向原XI、野向II、下野II	長者屋敷、問答山、唐梅、空沢(長井市)	山形西高敷地内(山形市)	
	約2,800年前	晩期	宮戸1b、稲窪、科名寺I、II、三十稲場、網取I	千野II、市野々向原XI、野向IV	八幡原No31-I、大畑I(米沢市)、大畑I、谷地寺、空沢(長井市)	高島山(寒川市)、蘇合(酒田市)、神矢田2群、小山崎17群
			堀之内1、三十稲場、南三十稲場、網取II	千野III、市野々向原XII	八幡原No31-II、大畑I(米沢市)、唐梅・久保、空沢(長井市)	川口(村山市)、神矢田3群、小山崎18群(遊佐町)
			堀之内2、南三十稲場	千野IV、市野々向原XIII	八幡原No31-III(米沢市)、高野町(長井市)	かっぱ(葛上町)、神矢田4群、小山崎19群(遊佐町)
			加曾利B1		石ヶ森(高島町)、館之越、空沢(長井市)	かっぱ(葛上町)、神矢田5群、小山崎19群(遊佐町)
			加曾利B2		石ヶ森(高島町)、左沢I(米沢市)、久保、空沢(長井市)	かっぱ(葛上町)、瀬戸・砂子田(天童市)、神矢田6群、小山崎20群(遊佐町)
			加曾利B3		石ヶ森(高島町)、左沢II(米沢市)	小山崎21群(遊佐町)、小山崎21群
約2,800年前	晩期	新地1	下野III、墓塚III、蟹沢	石ヶ森(高島町)、沢田(米沢市)、館之越(長井市)	砂子田(天童市)、釣堀II(西川町)、神矢田7群、小山崎22群	
		新地2	下野水I	石ヶ森(高島町)、上の町(米沢市)、下野水(小国町)	宮の前(村山市)、釣堀III(西川町)、神矢田8群、小山崎22群	
		新地3	下野水II	石ヶ森(高島町)	坊屋敷(山形市)、釣堀IV(西川町)、神矢田9群、小山崎22群	
		新地4	下野水III	町下(飯登町)	作野(村山市)、釣堀V(西川町)、神矢田10群、小山崎22群	
		大淵B	市野々向原XIV、下野水IV、館塚I	曹門院(米沢市)、中屋、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、釣堀VI(西川町)、高橋、小山崎23群(遊佐町)	
		大淵C	市野々向原XV、下野水V、館塚II	清水北C(米沢市)、中屋、御殿、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、宮内(新庄市)、釜淵(真室川町)、神矢田11群、小山崎24群(遊佐町)	
大淵C1	市野々向原XVI、下野水VI、館塚III	丹南I(米沢市)、中屋、御殿、空沢(長井市)	宮の前(村山市)、神矢田12群、小山崎25群(遊佐町)			
大淵C2	下野水VII、館塚IV	岡ノ台(白根町)、半在家、中屋、空沢(長井市)	作野(村山市)、神矢田14群(遊佐町)			
大淵A	下野水VIII、館塚V	志代I(米沢市)、長者屋敷、半在家(長井市)	柿の木(河北町)、砂子田(天童市)、神矢田15群(遊佐町)			
大淵A'	館塚VI	志代(米沢市)、長者屋敷(長井市)	北柳1(山形市)、蟹沢I(東根市)、神矢田16群(遊佐町)			

編年表



岩井沢遺跡の石器群



湯の花遺跡の石刃石器群 1



湯 の 花 遺 跡 の 石 刃 石 器 群 2



横道遺跡の石器群 1



横道遺跡の石器群 2



横道遺跡の石器群 3



平林遺跡の石器群



湯の花遺跡の細石刃石器群、東山紺野遺跡の神子柴長者久保石器群



市野々向原遺跡・古屋敷遺跡の縄文時代早期の土器

【小国町の考古学】
縄文時代早期～前期
 縄文時代の南東 5kmの標高約100mの標高 20mの河原段丘上に
 築かれます。
 小国町の地質に詳しい(財)山形県縄文文化財センターが1993
 年に発掘調査を行った。
 縄文時代早期半の竪穴住居1棟、前期前期の竪穴住居2棟、中期前
 期の竪穴住居1棟が検出され、他に早期後葉を意味する土器片が
 多数、中期半葉の土器片が50 種検出された。
 一遺構や土器片から縄文時代早期半検出の上層式、早期後葉の縄文
 土器片が多数検出された。前期前期の上層式、前期の土
 器片と各地の打製石器、磨製石器、磨石片が出土。
 一縄文時代早期半、中期前期、前期の4種類の小規模な集落
 である。

特別テーマ展『小国町の考古学』
墓窪遺跡(縄文時代前期～中期)
 ●位置……小国町の北西 1.5kmの標高約135mの河原段丘上に
 立地し、遺跡の中を米坂線が通っている。
 ●発掘調査……常陸は遺跡調査事業に伴い山形県教育委員会が1981年に発掘調査
 を行った。
 ●検出遺構……縄文時代前期前期の大形竪穴住居1棟、土器1基、
 中期前期の竪穴住居1棟、中期後葉から末期の竪穴住居28棟、土
 器30 基が検出された。
 ●出土遺物……前期前期の竪穴住居及び土器から大木1 式の土器が中期前期の
 竪穴住居からは大木1b 式及び北陸の新幹式の土器が、中期後葉
 の竪穴住居からは大木10 式土器が出土した。
 ●特 見……前期前期の大形竪穴住居、中期前期の5 種の竪穴住居、中期後葉
 の竪穴住居で様式が異なるものは1 種のみである。



古屋敷遺跡・墓窪遺跡の縄文時代前期の土器



野向遺跡・市野々向原遺跡の縄文時代前期の土器



墓窪遺跡・谷地遺跡の縄文時代中期前葉・中葉の土器



谷地遺跡の縄文時代中期中葉の土器



谷地遺跡の馬高式土器



野向遺跡・市野々向原遺跡等の縄文時代中期後葉から末葉の土器



千野遺跡他の縄文時代中期末葉から後期前葉の土器



下叶水遺跡縄文時代後期後葉の土器



下叶水遺跡縄文時代後期後葉から晩期前葉の土器



下叶水遺跡縄文時代晩期中葉から後葉の土器、弥生時代中期の土器



下叶水遺跡弥生時代中期の土器



谷地遺跡の縄文時代中期前葉から中葉の石器



下叶水縄文時代後期後葉から晩期後葉の石器群



縄文時代後期～晩期、下叶水遺跡の石器・土偶・土製品・石製品